

地震発生や津波襲来を想定した同報無線のサイレン吹鳴や、情報伝達訓練として携帯電話への緊急速報メールの一斉送信を実施します。

サイレン吹鳴や緊急速報メールを送信します

▼家族間での安否確認や連絡方法の確認

▼住まいの耐震化

▼家具などの転倒防止の確認

▼備蓄品や非常持出品の点検

▼地域の避難場所、避難経路の確認

▼日頃からの災害対策

大規模地震が発生し、市内全域で著しい被害を受けたことを想定とした総合防災訓練を実施します。市民一人一人が、訓練を通じて「自らの命は自ら守る（自助）」と「他の地域は皆で守る（共助）」という防災意識を持ち、災害時の対応能力を高めるために、訓練を実施しましょう。

防災

牧之原市総合防災訓練を実施します

問い合わせ 危機管理課 大石稜斗

☎ (23) 0056

情報

情報公開制度

令和5年度の運用状況をお知らせします

問い合わせ 総務課 辻朝日

☎ (23) 0050

個人情報の取り扱いや管理

令和5年4月から国の個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、地方公共団体は法律に基づき、個人情報保護委員会の共通のルールにより個人情報を一元的に管理・運用しています。市では、個人に関する情報の適正な管理をするた

個人情報保護制度

市民の皆さん個人情報を適正に管理し、市政の適正かつ円滑な運営を図り、個人の権利利益を保護することを目的とする制度です。この制度により、市民の皆さんに信頼される市政を実現することを目的としています。

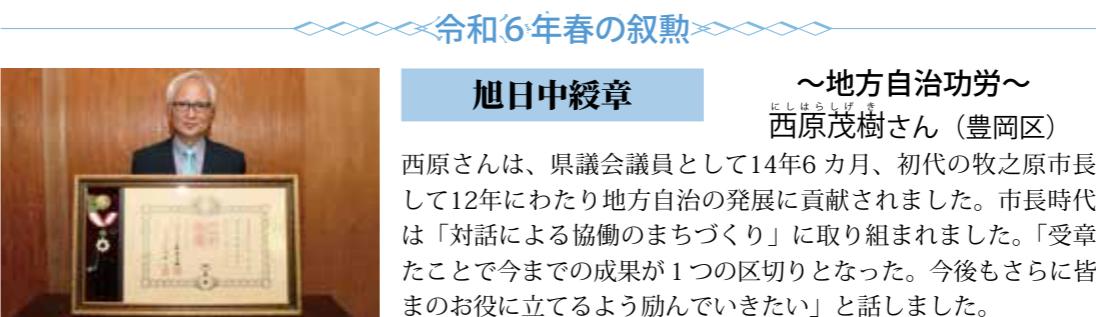
●個人情報の保護に関する法律に基づく実施状況(令和5年度)

開示請求延べ人数	23人
実人数	19人
開示請求件数	23件
開示・非開示決定件数	全部開示 12件 部分開示 9件 非開示 2件

●牧之原市情報公開条例に基づく実施状況(令和5年度)

開示請求延べ人数	55人
実人数	35人
開示請求件数	55件
開示・非開示決定件数	全部開示 33件 部分開示 18件 非開示 4件

め、「個人情報ファイル簿」を作成公表しています。このファイル簿は、情報公開コーナー（棚原庁舎2階市民ラウンジ、相良庁舎1階ロビー）でも見ることができます。



旭日中綬章

～地方自治功労～
西原茂樹さん（豊岡区）

西原さんは、県議会議員として14年6ヶ月、初代の牧之原市長として12年にわたり地方自治の発展に貢献されました。市長時代には「対話による協働のまちづくり」に取り組みました。「受章したことで今までの成果が1つの区切りとなった。今後もさらに皆さまのお役に立てるよう励んでいきたい」と話しました。

瑞宝双光章

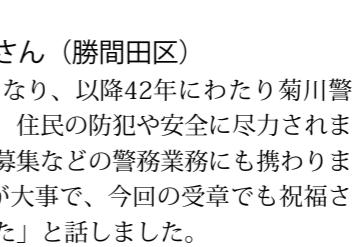


～教育功労～
海野実さん（豊岡区）

海野さんは、昭和51年に大井川中学校に赴任し、以降38年にわたり教員として勤務されました。本川根中学校、吉田中学校、住吉小学校の校長を歴任し、本県の教育の発展に貢献されました。「受章は支えてくれた仲間や子どもたちおかげ。人を大切にして、感謝をし続けていきたい」と話しました。

第42回危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章



～警察功労～ 櫻井厚志さん（勝間田区）

櫻井さんは、昭和43年に警察官となり、以降42年にわたり菊川警察署など県内の警察署に配属され、住民の防犯や安全に尽力されました。また、職員間の調整や採用募集などの警務業務にも携わりました。「警察は人ととの関わりが大事で、今回の受章でも祝福され実感した。最高の賞をいただいた」と話しました。



～警察功労～ 良知義廣さん（坂部区）

良知さんは、昭和38年に警察官となり、以降40年にわたり住民の防犯や安全に尽力されました。現在の県暴力追放運動推進センターの基となる組織への参画や、富士警察署などの署長としても活躍しました。「警察でも他分野でも『安全で安心なまちづくり』を心がけてきた。仕事の積み重ねを評価いただきありがとうございます」と話しました。



～消防功労～ 富田幸男さん（大江区）

富田さんは、昭和49年に消防吏員となり、以降42年にわたり市民の生命、財産の安全確保に貢献されました。牧之原市相良消防本部消防長としても活躍し、市町の合併や消防の広域化による組織再編に携わりました。「消防人生でご指導、ご支援いただいた皆さまや家族に、この場を借りて改めて深く感謝申し上げる」と話しました。



～寄附を移住定住促進事業に活用～
大興金属株式会社



大興金属株式会社は、令和4年4月、令和5年4月に市へ多額の寄附をされ、今回の受章となりました。このたび、市役所棚原庁舎にて執り行われた伝達式では、杉本市長から褒状を伝達し、寄附に対する謝辞を述べました。市では、いただいた寄附を市の移住定住促進のため有効に活用することを目的に活用していきます。

栄典

さまである分野で功績があつた方々です
「令和6年春の叙勲」および「第42回危険業務従事者叙勲」、「褒章」の受章

問い合わせ 秘書広報課 中田恵理子 ☎ (23) 0052



子育て支援センター榛原



子育て支援センター相良

■児童館

児童館は、18歳未満の全ての子どもを対象に、健全な遊びやさまざまな年齢の子どもたちの交流を通じて、子どもの生活の安定と成長発達を支援する地域の拠点となる施設です。小学生に対して、各種教室や親子教室も開催しています。



榛原児童館

子育て支援センターは、子育て中の親子が気軽に集うことができ、悩みの相談や情報交換ができる場です。子どもとゆつたり過ごしたいとき、同じように子育てしている人と話してみたいとき、子育てに少し疲れてしまったとき、リフレッシュしたいときなど親子で遊びに来てください。ブックスタート、ベビーマッサージ、親子体操などの楽しい行事や食育講座および救急法などの子育てに関するセミナーを開催します。

■子育て支援センター

子育て支援センターは、子育て中の親子が気軽に集うことができ、悩みの相談や情報交換ができる場です。子どもとゆつたり過ごしたいとき、同じように子育てしている人と話してみたいとき、子育てに少し疲れてしまったとき、リフレッシュしたいときなど親子で遊びに来てください。ブックスタート、ベビーマッサージ、親子体操などの楽しい行事や食育講座および救急法などの子育てに関するセミナーを開催します。

子育て支援センター

子育ての相談も受け付けています

■子育て支援センター・児童館に遊びに来てください

ています。また、子育ての悩みの相談にも応じます。

【所在地・問い合わせ】

▼子育て支援センター・児童館に遊びに来てください
（相良） 健康福祉センターさざんか内 ☎ (22) 0174

【対象者】

0歳から3歳の誕生日までの子どももとの保護者

【利用時間】

午前9時～正午、午後1時～午後3時30分

【閉所日】

土日祝祭日、年末年始

【料金】

午前9時～午後5時

【対象者】

0歳から就学前までの子どもとその保護者、小学生から18歳までの保護者

【利用時間】

午前10時～午後5時

【閉所日】

月曜日（祝祭日を除く）、祝日の翌日、第3金曜日、年末年始（祝祭日・年末年始を除く）

【料金】

午前10時～午後5時

■児童館

みのり子育て支援センター（認定こども園みのり幼稚園内） ☎ (22) 0606

問い合わせ

福祉相談課

増田孝成

☎ (23) 0083

相談件数

79件

相談区分別件数（上位5項目）

1位 販路拓開・拡大	37件
2位 創業	17件
3位 財務管理	12件
4位 生産・販売管理	10件
5位 経営方針	9件
5位 技術開発・商品化	9件

※複数項目の相談あり

会場

カタシヨー・ワンラボ南棟203

講師

● 中小企業診断士 飯塚淳先生
担当 毎月第2金曜日・午前

講師

● 中小企業診断士 小口章治先生
担当 毎月第4金曜日・午前

講師

● (株)エイプラスワイ 加藤裕子先生
担当 毎月第2、4金曜日・午後

講師

● (株)エイプラスワイ 山本潤平先生
担当 隨時

開催日程

毎月第2・4金曜日 午前9時～午後4時

相談時間

午前 1件につき80分程度
①午前9時～②午前10時30分～
午後 1件につき60分程度
③午後1時～④午後2時～
⑤午後3時～

会員登録

市在住・在勤者、市内で創業を予定している事業者など

申込方法

申込フォームからお申し込みください。
(事前予約制)

事前予約に関する注意事項

申込フォーム

会員登録

会員登録は、必ず商工企業課へ連絡をしてください。なお、その場合も1回の利用となります。

会員登録

利用は、年度につき3回までとなります。

会員登録

相談終了後に次回の予約を行なうようにしてください。

会員登録

やむを得ずキャンセルをする場合は、必ず商工企業課へ連絡をしてください。なお、その場合も1回の利用となります。

会員登録

相談者1人につき1件とします。

会員登録

ようにしてください。

会員登録

やむを得ずキャンセルをする場合は、必ず商工企業課へ連絡をしてください。なお、その場合も1回の利用となります。

会員登録

相談終了後に次回の予約を行なうようにしてください。

会員登録

やむを得ずキャンセルをする場合は、必ず商工企業課へ連絡をしてください。なお、その